

第4回 下野市総合計画懇話会会議メモ

日 時 平成18年12月22日(金) 13:30~16:50
場 所 下野市役所国分寺庁舎304会議室、301委員会室(第1グループ)、
302委員会室(第2グループ)
出席委員 陣内雄次会長、池田栄委員、倉井進委員、加藤芳江委員、黒須基允委員、
中澤悦三委員、倉持幸子委員、岡部章子委員、小島恒夫委員、梅山文男委員、
茂木正行委員、関口博之委員
欠席委員 竹中宏之委員、小川博委員、松本文男委員、松本典子委員、上野吉一委員
事務局 (企画財政課)
小口主幹兼課長補佐、長主幹兼係長、福田副主幹、濱野副主幹

平成18年12月22日(金)、第4回総合計画懇話会が下野市役所国分寺庁舎304会議室において開催されました。

会長から、「前回に引き続き、グループに分かれての討論が中心となるので、活発な議論をお願いしたい。」とのあいさつがありました。

議事に入り、総合計画策定に係る市民アンケート調査票の集計結果(単純集計)と下野市の人口推計結果についての説明がありました。

その後、第1グループ(主にソフト)、第2グループ(主にハード)に分かれ、前回に引き続き、それぞれのグループで討議を行いました。

グループ討議終了後に再度全体で集まり、それぞれのグループで討議した内容の報告と意見交換を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

【第1グループ】(主にソフトを中心に議論するグループ)

地域が学校教育にどのように関わっていくべきかというテーマで議論した。学校教育を充実させるためには、行政や地域の力が必要であると認識している。また、学校側として、先生の考えを聞くことが必要であるという意見や、学校を開放してボランティア活動をすべきであるという意見があった。

今後は、学校を地域が育て、地域を学校が育てるという視点で詳しく議論していきたいと考えている。

【第2グループ】(主にハードを中心に議論するグループ)

第2グループは、「ハード」についての議論がテーマとなるため、ガーデニング、地域産業・地域開発、下水道、道路整備、公共交通などのテーマについて、順に議論した。その結果、特徴あるガーデニング施設づくり、農業を主体としたまちづくり、長期的な視点での下水道の普及、巡回バスの一本化などについての意見が出された。

また、懇話会として提言書をどのようにまとめるかについては、融合点を見つけることが難しいため、項目ごとに分けて提言する方がよいのではないかと考えている。

以上